

イザヤ書 60 章 シオンの栄光と富

60-62 章では、新しい神の民の都エルサレム、すなわちシオンの栄光と富について述べられる。しかし、文脈から見ると、前章までの思想と密接なかかわりを持っている。特に、59 : 15 以下の神の介入による永遠の契約の樹立と密接な関係を持っている。

- 1 起きよ。光を放て。
あなたの光が来て、
主の栄光があなたの上に輝いているからだ。

קוּמִי אֲוִרִי כִּי בָא אֹרֶךְ וְכְבוֹד יְהוָה עָלֶיךָ זָרַח: ^{WTT} Isaiah 60:1

<起きよ><光を放て>という主の語りかけ、二つの命令のことばで始まる。周囲には、無知と罪と悲しみと破滅の象徴である「やみ」が地の上をおおっている。命令の対象はシオンであるが、もちろん、そこに住む新しい神の民が考えられている。この二つの命令のことばは、ことば自体に力があり、神の霊が伴っていると考えられる(59 : 21)。

- 2 節 見よ。やみが地をおおい、
暗やみが諸国の民をおおっている。
しかし、あなたの上には主が輝き、
その栄光があなたの上に現れる。

כִּי־הִנֵּה הַחֹשֶׁךְ יִכְסֶּה־אֶרֶץ וְעֶרְפֹּל לְאֻמִּים ^{WTT} Isaiah 60:2

וְעָלֶיךָ יִזְרַח יְהוָה וְכְבוֹדוֹ עָלֶיךָ יֵרָאֶה:

- 3 節 国々はあなたの光のうちに歩み、
王たちはあなたの輝きに照らされて歩む。

וְהָלְכוּ גוֹיִם לְאוֹרֶךְ וּמַלְכִּים לְנֹגַהּ זָרַחךָ: ^{WTT} Isaiah 60:3

<主が輝き>は驚くべきことばである。これは、太陽が上って万物を照らす時に用いられる動詞であって、神はもはやご自分を隠してはおられない(→8 : 17、45 : 15)。しかし、その栄光は、新しい神の民を通して現れる。神の民は彼ら自身では輝くことはできないが、神ご自身の啓示を受けることにより全地に輝く。ここでは、終末の日の、救いの啓示の明晰性と普遍性が示されている。

- 4 節 目を上げて、あたりを見よ。
彼らはみな集まって、あなたのもとに来る。

あなたの息子たちは遠くから来、
娘たちはわきに抱かれて来る。

שְׂאִי־סִבִּיב עֵינֶיךָ וּרְאִי כָּל־מִקְבְּצֵי בָּאוֹ־לְךָ^{WTT} Isaiah 60:4

בְּנֶיךָ מִרְחֹק יָבֹאוּ וּבְנֹתֶיךָ עַל־צֵד תֵּאֱמָנָה:

5 節 そのとき、あなたはこれを見て、晴れやかになり、
心は震えて、喜ぶ。
海の富はあなたのところに移され、
国々の財宝はあなたのものとなるからだ。

אֲזַי תֵּרְאִי וְנִהְרְתָּ וּפְתַח וְרָחֵב לְבָבְךָ כִּי־יִהְיֶה^{WTT} Isaiah 60:5

עֲלֶיךָ הַמָּוֶן יָם חֵיל גּוֹיִם יָבֹאוּ לָךְ:

6 節 らくだの大群、
ミデヤンとエファの若いらくだが、
あなたのところに押し寄せる。
これらシェバから来るものはみな、
金と乳香を携えて来て、
主の奇しいみわざを宣べ伝える。

שְׁפַעַת גְּמָלִים תִּכְסֹּף בְּכַרְי מִדִּין וְעִיפָה כָּל־^{WTT} Isaiah 60:6

מִשְׁבָּא יָבֹאוּ זָהָב וּלְבוֹנָה יִשָּׂאוּ וְתַהֲלֹת יִהְיֶה יִבְשָׁרוּ:

7 節 ケダルの羊の群れもみな、
あなたのところに集まり、
ネバヨテの雄羊は、あなたに仕え、
これらは受け入れられるいけにえとして、
わたしの祭壇にささげられる。
わたしは、わたしの美しい家を輝かす。

כָּל־צֹאן קָדָר יִקְבְּצוּ לָךְ אֵילֵי נְבוֹת^{WTT} Isaiah 60:7

יִשְׁתַּוְּנוּךְ יַעֲלֶוּ עַל־רָצוֹן מִזְבְּחֵי וּבֵית תַּפְאֲרָתִי אֶפְאֵר:

4 節からの段落は、1 節にならって、二つの命令形で始まる。これは、バビロン捕囚からの解放について語っているのではなく、終末の日に主に立ち返る異邦人が全地からシオンに

集まってくる情景について預言しているのである(→43 : 5-7、49 : 12、57 : 14、62 : 10)。<喜ぶ>は、直訳「広くなる」(欄外注)。「心が広くなる」ことは、ヘブル語では、「喜び」と共に「自由」をも意味する。<ミデヤン>→9 : 4.<エファ>はミデヤン族の一つで、アカバ湾の東に住んだ(創 25 : 4)。<シェバ>は、イザヤ書ではここだけに用いられる地名であるが、聖書では「シェバの女王」で有名である(列 10 : 1-10)。現今のサウジ・アラビアの中心部の地域に対する古代の名称。石油の代わりに、乳香、没薬、肉桂などを扱って、大いに富を作った。<ケダル>→21:16-17 注解。<ネバヨテ>はイシュマエルの長子で、ケダルの兄(創 25 : 13、28 : 9、36 : 3)。北部アラビアのイシュマエル人の牧畜民族を指す。羊の飼育で有名である。

8 節 雲のように飛び、

巢に帰る鳩のように飛んでくる者は、だれか。

מִי־אֵלֶּה כָּעָב תַּעֲוִפִּינָה וְכִיּוֹנִים אֶל־אַרְבְּתֵיהֶם: ^{WTT} Isaiah 60:8

9 節 まことに、島々はわたしを待ち望み、

タルシシュの船は真っ先に、

あなたの子らを遠くから来させ、

彼らの金銀もいっしょに、

あなたの神、主の名のために、

イスラエルの聖なる者のために運んでくる。

主があなたを輝かされたからである。

כִּי־לִי אֵיִים יָקוּוּ וְאַנְיּוֹת תְּרִשִׁישׁ בְּרֹאשָׁנָה ^{WTT} Isaiah 60:9

לְהָבִיא בְּנִיךָ מִרְחֹק כְּסָפָם וְזָהָבָם אִתָּם לְשֵׁם יְהוָה

אֱלֹהֶיךָ וְלִקְדוֹשׁ יִשְׂרָאֵל כִּי פֶאֶרְךָ:

6-7 節では、南の陸地からの民と富がシオンに来ることについて述べたが、8-9 節では、西の海の方に目を向ける。<雲のように飛び>以下は、船の速さのたとえである。<タルシシュ>→2 : 16 注解。<イスラエルの聖なる者>→1 : 4 注解。

10 節 外国人もあなたの城壁を建て直し、

その王たちもあなたに仕える。

実に、わたしは怒って、あなたを打ったが、

恵みをもって、あなたをあわれんだ。

וּבָנוּ בְנֵי־נֹכַר חֻמֹּתַיִךְ וּמִלְכֵיהֶם יִשְׁתַּחֲוּוּךָ ^{WTT} Isaiah 60:10

בְּקֶצֶף הַכִּיתִיךָ וּבְרִצּוֹנִי רָחַמְתִּיךָ:

- 11 節 あなたの門はいつも開かれ、
昼も夜も閉じられない。
国々の財宝があなたのところに運ばれ、
その王たちが導かれて来るためである。

וּפִתְחוּ שְׁעֵרֶיךָ תָּמִיד יוֹמָם וּלְיָלָה לֹא יִסָּגְרוּ ^{WTT} Isaiah 60:11

לְהָבִיא אֵלֶיךָ חֵיל גּוֹיִם וּמַלְכֵיהֶם נְהוֹגִים:

- 12 節 あなたに仕えない国民や王国は滅び、
これらの国々は荒廃する。

כִּי־הַגּוֹי וְהַמַּמְלָכָה אֲשֶׁר לֹא־יַעֲבֹדוּךָ יִאֲבְדּוּ ^{WTT} Isaiah 60:12

וְהַגּוֹיִם חָרְבַּ יִחַרְבּוּ:

- 13 節 レバノンの栄光は、もみの木、すずかけ、檜も、
共に、あなたのもとに来て、
わたしの聖所を美しくする。
わたしは、わたしの足台を尊くする。

כְּבוֹד הַלְבָּנוֹן אֵלֶיךָ יָבוֹא בְרוֹשׁ תְּדַהֵר ^{WTT} Isaiah 60:13

וּתְאֲשׁוּר יִחַדּוּ לְפָאֵר מְקוֹם מְקַדְּשִׁי וּמְקוֹם רַגְלִי אֲכַבֵּד:

外国人やその王たちも、イスラエルのしもべとなって、城壁の再建に協力する。城壁が敵の手によって破壊されたのも主から出たことであれば、それを再建するのも主ご自身の御旨である。ここに描かれている情景は、ユダヤ人の歴史には起こらなかったことであり、これから起こらない。現在の中近東の状況に当てはめて、ユダヤ人びいきをすることは、間違っている。なぜなら、ここに描かれているのは、終末的な新しいシオンの町に関することだからである。<レバノンの栄光>→35 : 2.<もみの木、すずかけ、檜>→41 : 19 注解。

- 14 節 あなたを苦しめた者たちの子らは、
身をかがめてあなたのところに来、
あなたを侮った者どもはみな、
あなたの足もとにひれ伏し、

あなたを、主の町、
イスラエルの聖なる方のシオン、と呼ぶ。

וְהָלְכוּ אֵלֶיךָ שְׂחוֹחַ בְּנֵי מִעֵינֶיךָ וְהִשְׁתַּחֲוּוּ ^{WTT} Isaiah 60:14

עַל־כַּפּוֹת רִגְלֶיךָ כָּל־מִנְאֲצִיךָ וְקִרְאוּ לְךָ עִיר יְהוָה צִיּוֹן

קְדוֹשׁ יִשְׂרָאֵל:

- 15節 あなたは捨てられ、憎まれ、
通り過ぎる人もなかったが、
わたしはあなたを永遠の誇り、
代々の喜びの町に変える。

וְשָׁמְתִיךָ לְגֵאוֹן עוֹלָם מְשׁוֹשׁ דּוֹר וָדוֹר: ^{WTT} Isaiah 60:15

וְשָׁמְתִיךָ לְגֵאוֹן עוֹלָם מְשׁוֹשׁ דּוֹר וָדוֹר:

- 16節 あなたは国々の乳を吸い、王たちの乳房を吸う。
あなたは、わたしが、あなたを救う主、
あなたを贖うヤコブの全能者であることを知る。

וְנִנְקַתְּ חֵלֶב גּוֹיִם וְשֹׁד מְלָכִים תִּינָקִי וַיִּדְעַת ^{WTT} Isaiah 60:16

כִּי אֲנִי יְהוָה מוֹשִׁיעֶךָ וְגֹאֲלֶךָ אֲבִיר יַעֲקֹב:

シオンの苦しみと侮辱が、尊敬と栄光に変えられ、孤独と憎しみが、永遠の誉れと喜びと
繁栄に変えられる。ここではダビデ伝承が明白に確認される(1 : 27、2 : 3、4 : 4-5、8 :
18、11 : 9、28 : 16、48 : 2、52 : 1,8、56 : 7)。<乳を吸う>と<乳房を吸う>は、申命記 33 : 19
が考えられていたかもしれない。<贖う>→35 : 9、41 : 14 注解。<ヤコブの全能者>→1 : 24
注解。

- 17節 わたしは青銅の代わりに金を運び入れ、
鉄の代わりに銀、木の代わりに青銅、
石の代わりに鉄を運び入れ、
平和をあなたの管理者とし、
義をあなたの監督者とする。

תַּחַת הַנְּחֹשֶׁת אֲבִיָּא זָהָב וְתַחַת הַבְּרֹזֶל אֲבִיָּא ^{WTT} Isaiah 60:17

כֶּסֶף וְתַחַת הָעֵצִים נִחֲשֶׁת וְתַחַת הָאֲבָנִים בְּרִזָּל וְשִׁמְתִי

בְּקִדְתְּךָ שָׁלוֹם וְנִגְשִׁיךָ צָדִיקָה:

18節 あなたの国の中の暴虐、

あなたの領土のうちの破壊と破滅は、

もう聞かれない。

あなたは、あなたの城壁を救いと呼び、

あなたの門を賛美と呼ぼう。

לֹא־יִשְׁמַע עוֹד חֲמָס בְּאַרְצֶךָ שֶׁד וְשִׁבֵּר ^{WTT} Isaiah 60:18

בְּגִבּוּלֶיךָ וְקִרְאֵת יְשׁוּעָה חוֹמֹתֶיךָ וְשַׁעְרֶיךָ תִּהְיֶה:

17節は、クレメンスが、長老と執事職の栄光について用いている有名なことばである。新改訳のように<平和>と<義>を直接目的ととることもできるし、「あなたの管理者を平和とし、あなたの管理者を義とする」と間接目的とすることもできる。

19節 太陽がもうあなたの昼の光とはならず、

月の輝きもあなたを照らさず、

主があなたの永遠の光となり、

あなたの神があなたの光栄となる。

לֹא־יִהְיֶה־לָּךְ עוֹד הַשֶּׁמֶשׁ לְאוֹר יוֹמָם וּלְלַיְלָה ^{WTT} Isaiah 60:19

הַיָּרֵחַ לְאֶ־יָאִיר לָּךְ וְיִהְיֶה־לָּךְ יְהוָה לְאוֹר עוֹלָם וְאֱלֹהֶיךָ

לְתַפְאֲרָתְךָ:

20節 あなたの太陽はもう沈まず、

あなたの月はかげることがない。

主があなたの永遠の光となり、

あなたの嘆き悲しむ日が終わるからである。

לֹא־יָבוֹא עוֹד שֶׁמֶשׁךָ וִירֵחְךָ לֹא יֵאָסֶף כִּי ^{WTT} Isaiah 60:20

יְהוָה יִהְיֶה־לָּךְ לְאוֹר עוֹלָם וְשָׁלְמוֹ יִמִּי אֲבִלְךָ:

再び 60 章の初めの思想を展開し、シオンの輝きについて述べる。<太陽がもうあなたの昼

の光とはならず、月の輝きもあなたを照らさず>は、太陽と月の造られた第四日目以前の創造伝承を思わせるが(創 1:14-19)、しかしここでは、太陽と月以前の光ではなく、主ご自身が光となられる。もしこれが文字どおり成就するとすれば、終末の新天新地は、墮落以前の被造世界にはるかにまさるものである。

21節 あなたの民はみな正しくなり、
とこしえにその地を所有しよう。
彼らはわたしの栄光を現す、わたしの植えた枝。
わたしの手で造ったもの。

וְעַמִּי כֻלָּם צְדִיקִים לְעוֹלָם יִירְשׁוּ אֶרֶץ נָצֶר ^{WTT} Isaiah 60:21

(מִטָּעוֹ) [מִטָּעִי] מַעֲשֵׂה יָדַי לְהַתְפָּאֵר:

22節 最も小さい者も氏族となり、
最も弱い者も強国となる。
時が来れば、わたし、主が、すみやかにそれをする。

יְהִיָּה הַקָּטָן יִהְיֶה לְאַלְף וְהַצָּעִיר לְגוֹי עָצוֹם אָנִי ^{WTT} Isaiah 60:22

יְהוָה בְּעֵתָהּ אֲחִישָׁנָה: ס

19-20 節ではシオン自体について述べたが、21-22 節ではその住民について述べる。<正しくなり> (ヘツァーディーク) → 5 : 16 注解。<枝> (ヘネーツェル) は旧約聖書に 4 回用いられるが(11 : 1「若枝」、14 : 19「若枝」、60 : 21、ダニ 11 : 7「芽」、特に 11 : 1 との関係を考えなければならない。神は万物を造られたが、シオンの民について、特に<わたしの植えた枝。 わたしの手で造ったもの>と呼ばれる。それは「創造の冠」である人類が、いったん墮落し、造って下さった方を拝まず、自分の栄光の形である偶像を造って喜んでいたのが(44:9-20 注解)、新天新地ではあるべき状態に回復されることを示している。その目的は、創造主であり贖罪主であられる神の<栄光を現す>ことである。<時が来れば、わたし、主が、すみやかにそれをする>は、出来事のスピードではなく、48:3,7 に述べられているように、不信仰のこの世とかかわっている。